

令和 6 年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

里山再生整備事業	1
みどりの森再生事業	2
優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業	3
とやまの森づくりサポートセンター推進事業	4
とやまの森づくり普及啓発推進事業	5
県産材利用促進事業	6

—令和6年度 水と緑の森づくり事業の評価— 里山再生整備事業

〇趣 旨

地域や生活に密着した里山を再生するため、里山林の整備を県民協働で実施するとともに、森林病虫害等被害木の除去や竹資源の有効利用を進めます。

〇令和6年度事業の実績

(1) 市町村による里山林整備の実施

野生動物との棲み分けや景観の保全などを目指して、里山管理利用計画に基づく里山林整備や、地域住民による森づくり活動への支援を行いました。

【令和6年度実績】

事業実施地区 30地区（8市町）
対象区域面積 386ha（R6新規121ha）
事業主体 市町村

「県民参加の森づくり」への支援 170地区（14市町、1,732ha）

《実施例》 氷見市戸津宮地内



放置された竹林を広葉樹などによる多様な里山へ誘導するため整備

富山市八尾町水谷地内



地域住民による森づくり活動を実施

(2) 森林病虫害等による被害木の除去の実施

松くい虫等森林病虫害の被害により立ち枯れ状態にある木の除去を行い、防災および景観の保全を図りました。

【令和6年度実績】

事業実施地区 15地区（6市町）
除去量 738m³
事業主体 市町村

《実施例》 下新川郡朝日町宮崎地内



防災および景観の保全のためマツの枯損木を除去

(3) 里山林の利活用の促進

竹林の適切な管理を進めるため、里山再生整備事業を実施している地域住民等に、竹林の管理や新たな利用方法の講習を行いました。

【令和6年度実績】

かぐや姫の里の集い及びとやまの竹資源ネットワーク講習会の開催

（9月22日 51名参加）

事業主体 県

- 〇侵入竹・再生竹伐採除去の重要性についての講習
- 〇竹伐採の安全作業についての講習
- 〇純国産「メンマ」プロジェクトについての講演
- 〇竹についてパネルディスカッション及び意見交換



竹の整備や利活用について意見交換等を実施

〇クマ対策緊急3箇年森林整備事業

河岸段丘などクマの出没が多い地域における3年間（R6-8）の集中的な森林整備、電気柵の設置等に対する支援

【令和6年度実績】

事業実施地区 4地区（2市）
対象区域面積 27ha（R6新規19ha）

電気柵延長 延べ1,870m
※「里山再生整備事業」から移行した2地区（8ha）含む

事業主体 市町村

「県民参加の森づくり」への支援 2地区（1市、8ha）

《実施例》 富山市松野地内



クマの通り道となる河岸段丘の森林整備

富山市八尾町村杉地内



クマの人里への侵入を防止する電気柵の設置

令和6年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	里山再生整備事業						実施額	181百万円			
評価のポイント	評価対象	里山林整備の実施面積									
	評価方法	整備目標に対する進捗状況を評価									
計画及び実績	里山林整備 計画及び実績 (単位: ha)										
	区 分	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7-8	目標
	計 画	227	281	224	219	213	202	111	152	571	220
	実 績	216	272	243	244	170	187	101	140	-	
	実績(累計)	216	488	731	975	1,145	1,332	1,433	1,573	-	-
	令和6年度計画の152haに対し、140haを整備（計画の92％）										
評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成										

※R6～「クマ対策緊急3箇年森林整備事業」含む

—令和6年度 水と緑の森づくり事業の評価—

みどりの森再生事業

趣 旨

人工林の公益的機能の向上を図るため、過密人工林や侵入竹林を、スギと広葉樹の混交林へと誘導するための森林整備を実施するとともに、県産の広葉樹苗を県民と協働で育成します。

令和6年度事業の実績

(1) 過密人工林・侵入竹林の整理

混交林化を促進するための伐採・整理を行いました。

【令和6年度実績】

整備面積	・過密人工林整理 8.0 ha	}	計 21.0 ha
	・侵入竹林整理 13.0 ha		

事業主体 県

《実施例》

【過密人工林整理】
(上市町東種地内)



手入れが行き届かず、過密になった人工林を整理

【侵入竹林整理】
(高岡市福岡町土屋外地内)



スギ人工林に拡大・侵入した竹林を整理

【再生竹林整理】
(南砺市川西外地内)



侵入竹林整備後に再び侵入した竹林を整理

(2) 県産広葉樹苗の育成等

森林ボランティア団体等の森づくり活動に使用する苗木を企業等の協力を得て協働で育成しました。

【令和6年度実績】

・育成本数 17,200本 (種から3年かけて育成)

コナラ、クヌギ、サクラなど 6種

・苗木出荷数 1,263本 出荷団体数 延べ17団体



苗木育成状況(灌水作業中)

令和6年度水と緑の森づくり事業の評価(事務局案)

事業名	みどりの森再生事業					実施額	62百万円				
評価のポイント	評価対象	混交林整備の実施面積									
	評価方法	整備目標に対する進捗状況を評価									
計画及び実績	混交林整備 計画及び実績 (単位: ha)										
	区 分	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7-8	目標
	計 画	52	67	61	63	65	29	34	25	104	500
	実 績	53	65	61	64	64	30	28	21	-	
	実績(累計)	53	118	179	243	307	337	365	386	-	-
	令和6年度計画の25haに対し、21haを整備(計画の84%)										
評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成										

—令和6年度 水と緑の森づくり事業の評価—

優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業

趣 旨

富山県生まれの優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の県内外への普及を図るため、花粉の発生源であったスギ人工林の伐採跡地への優良無花粉スギの植栽等を支援するとともに苗木の生産体制を整えます。

令和6年度事業の実績

(1) 「立山 森の輝き」の植栽・保育を支援

スギ人工林の伐採跡地において優良無花粉スギの植栽や保育を支援しました。

【令和6年度実績】

植 栽 箇 所 25箇所（8市町）
植 栽 面 積 等 植栽：30.6ha 63,076本 保育：122.1ha
事 業 主 体 森林所有者等

《実施例》



植 栽
（上市町東種地内）



植 栽
（氷見市中谷内地内）



下 刈
（黒部市宇奈月町下立地内）



下 刈
（朝日町南保大林地内）

(2) 「立山 森の輝き」の育成

森づくりプランに基づき、優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の苗木を生産。また、民間生産者に対し、コンテナ苗の生産指導を行いました。



優良無花粉スギ「立山 森の輝き」のコンテナ苗の生産状況



「立山 森の輝き」の苗木生産計画

(3) 「立山 森の輝き」の県外出荷

林業用として1府3県に出荷しました。

「立山 森の輝き」の採穂林整備（関連事業）

生育期間が短く、低コストで大量生産が可能となる挿し木苗生産に向け、県砺波採穂園での採穂母樹の断幹、魚津採種園でのビニールハウス整備等を行いました。



採穂母樹の断幹



育成用ビニールハウスの造成

令和6年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業							実施額		92百万円		
評価のポイント	評価対象	優良無花粉スギの植栽面積										
	評価方法	整備目標に対する進捗状況を評価										
計画及び実績	「立山 森の輝き」植栽 計画及び実績										(単位：ha)	
	区 分	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7-8	目標	
	計 画	20	20	20	50	50	50	50	50	150	460	
	実 績	20	20	17	29	30	27	33	31	-		
	実績（累計）	20	40	57	86	116	143	176	207	-	-	
	苗木（実生苗は病気や気象条件の影響を受けやすい）の生育不良により、苗木の供給量が不足したため、計画50haに対し、31haを植栽（計画の62%）											
評価	達 成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成											

—令和6年度 水と緑の森づくり事業の評価—
とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

〇趣 旨

県民参加による森づくりを推進するため、森林ボランティア等を総合的・専門的に支援します。

〇令和6年度事業の実績

(1) 登録団体数等（令和7年3月末現在）

一般登録：137団体 5,735人（内、個人登録者数74人）
 企業登録：62企業

(2) ボランティアの活動支援

- ・ヘルメットや草刈り鎌、ナタ、鋸、チップー機等の機材を貸出
- ・登録ボランティア団体への活動経費や保険料を支援
- ・ボランティアの森林作業技術等の向上のため「森づくり塾」を開催

(3) 体験ボランティアの実施やボランティアのネットワーク化支援

- ・森づくりボランティアの集いの開催
- ・ボランティア交流サロンの運営 など

(4) PR活動

- ・登録団体が活動時に掲げる「のぼり旗」や「バッジ」を配布
- ・サポートセンターや企業の森づくりのPRパンフレットを配布
- ・登録団体やサポートセンターの活動をPRするパネルを展示
- ・SNS等を活用した積極的なPR など

(5) 里山応援隊の活動支援

- ・過疎化、高齢化により困難となった里山林の整備を「森づくりサポーター」と地域住民が協働で実施する「里山応援隊活動」を支援



「森づくり塾」では安全な刈払い機等の使い方について講義及び実習などを実施し、森づくりサポーターを養成しました。



県民参加の森づくりの啓発やボランティア間の交流を深める「とやまの森づくりボランティア交流会」を開催しました。



YouTubeチャンネル「サボセンチャンネル」を開設し、開催イベントや森づくり塾を配信しPRを行いました。

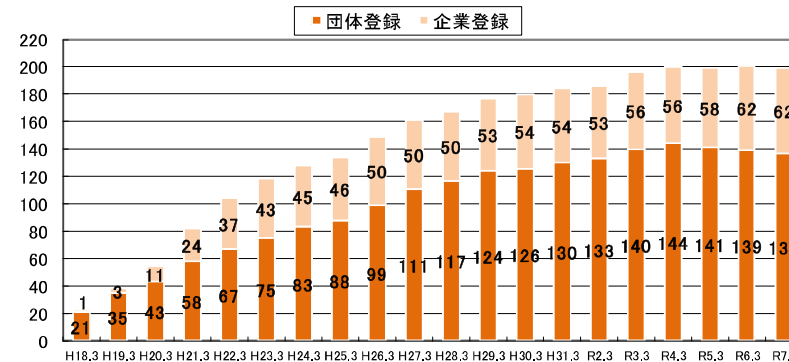


地域住民と協働で里山林整備に取り組む「里山応援隊活動」を支援しました。（富山市八尾町水谷地区）

令和6年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業		実施額	36百万円																																						
評価のポイント	評価対象	県内におけるボランティアの活動状況																																								
	評価方法	森づくり参加延べ人数の状況で評価																																								
目標及び実績	<table><thead><tr><th>年度</th><th>人数</th></tr></thead><tbody><tr><td>H19</td><td>6920</td></tr><tr><td>H20</td><td>10033</td></tr><tr><td>H21</td><td>10999</td></tr><tr><td>H22</td><td>10262</td></tr><tr><td>H23</td><td>10775</td></tr><tr><td>H24</td><td>11046</td></tr><tr><td>H25</td><td>11270</td></tr><tr><td>H26</td><td>11395</td></tr><tr><td>H27</td><td>11718</td></tr><tr><td>H28</td><td>12,439</td></tr><tr><td>H29</td><td>12521</td></tr><tr><td>H30</td><td>12580</td></tr><tr><td>R1</td><td>12333</td></tr><tr><td>R2</td><td>9762</td></tr><tr><td>R3</td><td>10142</td></tr><tr><td>R4</td><td>10498</td></tr><tr><td>R5</td><td>10461</td></tr><tr><td>R6</td><td>12074</td></tr></tbody></table> R8目標 13,000人				年度	人数	H19	6920	H20	10033	H21	10999	H22	10262	H23	10775	H24	11046	H25	11270	H26	11395	H27	11718	H28	12,439	H29	12521	H30	12580	R1	12333	R2	9762	R3	10142	R4	10498	R5	10461	R6	12074
年度	人数																																									
H19	6920																																									
H20	10033																																									
H21	10999																																									
H22	10262																																									
H23	10775																																									
H24	11046																																									
H25	11270																																									
H26	11395																																									
H27	11718																																									
H28	12,439																																									
H29	12521																																									
H30	12580																																									
R1	12333																																									
R2	9762																																									
R3	10142																																									
R4	10498																																									
R5	10461																																									
R6	12074																																									
	コロナ禍による活動制限がなくなり、活動の再開により、コロナ禍前と同程度まで回復した。R8目標人数13,000人にし、12,074人の参加（目標の93%）																																									
評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成																																									

（参考1）サポートセンターの登録団体数及び登録企業数の推移



とやまの森づくり普及啓発推進事業

〇趣 旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、「森の寺子屋」を開催するとともに、その指導者となるフォレストリーダーのスキルアップを図ります。

〇令和6年度事業の実績

(1)「森の寺子屋」の開催

児童・生徒をはじめ、広く一般県民の森づくりに関する理解を深めるために「とやま森の教本」を活用した講座や、原木しいたけ植菌体験、木工クラフト教室、樹木観察会などを「森の寺子屋」として開催しました。

【令和6年度実績】

開催回数 125回 (参加人数 6,473人)

「森の寺子屋」実施状況



原木しいたけ植菌体験
(とやま森の祭典)



少年団活動での森林観察
(国立立山青少年自然の家)



紙芝居で森について学ぶ講座
(認定こども園クレヨン)



富山の森林について学ぶ講座
(八尾中学校)



木工クラフト体験
(新庄さくら保育園)



ミニ門松づくり体験
(白萩西部小学校)

(2) フォレストリーダーのスキルアップ

「森の寺子屋」の指導者となるフォレストリーダーのスキルアップを図るため、座学研修や実技実習を実施しました。

【令和6年度実績】

スキルアップ研修の開催

- ・座学研修2回(令和6年9月14日、令和7年3月9日)
- ・実技実習1回(令和6年10月19日)

「スキルアップ研修」実施状況



幼児教育について講義
(富山県流通会館)



野生動物と森林の講義
(富山流通会館)



林業を学ぶ実習
(氷見市神代地内)

令和6年度水と緑の森づくり事業の評価(事務局案)

事業名	とやまの森づくり普及啓発推進事業		実施額	5 百万円
評価の ポイント	評価対象	「森の寺子屋」の開催状況		
	評価方法	「森の寺子屋」実施状況で評価		
・開催した学校（児童）のアンケート結果				
設問1 今回開催した『森の寺子屋』の内容は分かりやすかったですか？				
回答	項目	回答数	グラフ	
	1 分かりやすかった	101	65%	
	2 ふつう	45	29%	
	3 難しかった	10	6%	
設問2 『森の寺子屋』を受けて、森のはたらきや木材を利用すること、森づくりの大切さについて関心を持ちましたか？				
回答	項目	回答数	グラフ	
	1 大変関心を持った	75	52%	
	2 ある程度関心を持った	64	44%	
	3 変わらない	5	4%	
設問3 今後も森のはたらきや大切さを学ぶ『森の寺子屋』の授業を受けたいですか？				
回答	項目	回答数	グラフ	
	1 受けたい	113	79%	
	2 受けたくない	3	2%	
	3 どちらでもよい	28	19%	
アンケート対象者（生徒）の9割以上が森づくりの大切さに関心を持ち、7割以上が今後も授業を受けたいと回答				
評価	達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成			

県産材利用促進事業

〇趣 旨

とやまの森づくりにつながる県産材利用への理解を深めるため、県産材を使った公共建築物等の木造化や内装木質化、備品や遊具等の導入を進めます。

〇令和6年度事業の実績

1 木の香るとやまの街づくり事業

- 市町村等が実施する、県産材を利用した公共建築物の木造化や内装木質化、備品の導入に対して支援しました。
【実施施設数 8施設】（R5緑越事業含む）
木造化・内装木質化：タリーズコーヒー高岡おとぎの森公園店（高岡市）
ゆたかクリニック（魚津市）、無印良品富山堀川本郷店
備品導入：済生会富山病院（富山市）、立山町複合施設（立山町）ほか3件

2 木育推進事業

(1) 県産材こどもの城づくり事業

- 子ども達のアイデアによる木製遊具を製作・設置するとともに、親子による森の見学会（森林環境教育）を開催しました。
【実施施設数 3施設】
クレヨン（富山市）、ひみ中央こども舎（氷見市）、梅檀野公園（砺波市）

(2) とやま木育フェアの開催

- 広く県民の方を対象に、木育について幅広く発信することを目的に、とやま木育フェアを開催しました。
【10月26日（土）太閤山ランド 参加者約500名】



木の香るとやまの街づくり事業
（タリーズコーヒー高岡おとぎの森公園店）



県産材こどもの城づくり事業
（幼連連携型こども園 クレヨン）



木の香るとやまの街づくり事業
（立山町防災児童館複合施設 アカリエ）



とやま木育フェアの開催
（県民公園 太閤山ランド）

令和6年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

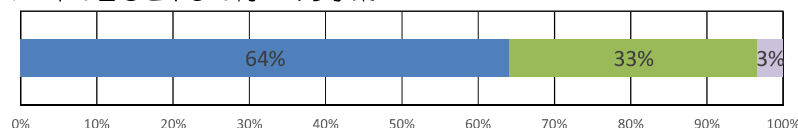
事業名	県産材利用促進事業	実施額	16百万円
評価のポイント	評価対象	木造木質化施設、木製品設置施設等での県産材の評価	
	評価方法	施設職員および利用者（園児の保護者を含む）のアンケートにより評価	

〇各事業の取組みにおけるアンケート結果

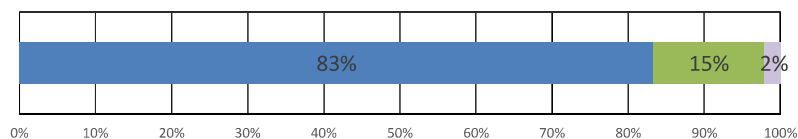
公共施設等を木質化した印象

■ 大変良い ■ 良い ■ あまりよくない ■ 良くない ■ わからない

1 木の香るとやまの街づくり事業



2 木育推進事業（県産材こどもの城づくり事業）



【主な意見】

- 木には温かみがあるので落ち着きます。
- 県産材ということで身近なものの良さを再認識できる。
- 地域の森林を守ることができ、林業の活性化に繋がる。
- 外に使っても支障のない材木と工法があればもっと知りたい。
- 自宅新築に伴い、自分の山よりスギの伐り出しを考えたが、納期・コストで断念しました。もっと身近で県産材を利用できるようになると良い！
- プラスチック製とは違った温かさや手触り、頑丈さがあるところが良いと思います。
- イベントなどでアピールする場があればもっと県産材が知られるのではないかな。

公共施設等を木質化した印象について、アンケート対象者の9割以上が大変良い又は良いと回答し、木の特徴や県産材利用を好意的に捉えた意見が多かった

評価	達成	・	ほぼ達成	・	未達成
----	----	---	------	---	-----